

西東京三田会 平成27年度第5回 役員会議事録

日時：2016年1月10日（日）10時～12時

会場：市役所田無庁舎第2会議室

出席者：高橋（司会）、樋口、吉川、中野、小笠原、新休、原（護）、中田、熊坂、大内、弘津、渡辺（康）、原（洋）、坂口、曾根原、宮本

オブザーバー：小堀

配布資料：①第5回役員会 事務・会計報告

回覧資料：三田ジャーナル、東久留米三田会会報、東村山三田会会報、西東京稲門会会報、KEIOLIGHT MUSIC SOCIETY 演奏案内

会長挨拶

年頭挨拶および小平三田会発足について（小平三田会が3月に発足することは喜ばしいが、西東京三田会にとっては会員減という新たな課題に取り組んで行く必要がある）

議事：

1. 前回議事録確認

特に問題指摘なく了承された。

議事録作成者の「文責」については最終的に会長等の修正、追記等を経て発表されることから、今後「書記」、「記録」等と表記することとする。

2. 事務・会務報告（樋口）

現会員数は125名（死亡、勤務地による入会者退会で2名減）。うち休会扱い5名。

小平三田会移籍者は18名程度想定しているが当三田会と重複会員になることも歓迎する。

公民館保管ボックスの活用について議論（柳沢公民館は空きがあるが地域的に不便。田無公民館はサークル活動の実績が必要、現状空きがなく抽選となるなど利用は難しい）

会報を勧誘活動の上から非会員にも送付したい（会長）との発言を受け議論。（送料はヤマト運輸DM便でも360円程度で安くない。非会員にも送付すると概算4万円増になる。本件引き続き検討する）

会員逝去者への会としての対応は、役員経験者に対してのみ行っていることを確認。

3. 次期会長を含む役員人事について

次期役員選考委員会を設定する。（会長、副会長、渡辺元会長、鈴木前会長で構成。欠席の鈴木前会長については本人の了承が取れた）

同選考委員会は役員構成についても検討する。（事務局長、または幹事長の設置など）

常日頃から個々の行事の役割分担を広げることが重要（会長）

4. 新年会準備

14時スタート、受付は13時30分開始。役員はそれ以前に集合のこと。

出席予定者は52名。西東京稲門会は新年会開催日が重なるため今年は欠席。従ってエール・応援歌は慶應・「若き血」のみ。

新年会にて小平三田会準備会に三色旗、幟旗を贈呈する。

集合写真は1枚に収まるよう工夫する要あり。

分担(依頼先)は以下のとおり:進行(大内)、受付(樋口、熊坂)、写真(坂口)、エール(大平)、乾杯発声(奥村)、中締め挨拶(高梨)

(意見)新年会、総会の進行についてはマニュアル化した方がよい(中田)

5. サークル・社会活動等報告

①ゴルフ(原(洋)) 6月8日(水)久邇CCにて開催を予定。

②ハイキング(中田)

小川町(紙漉き実施)訪問を3月6日に予定(予備候補日3月13日、2月28日)

③ANA関係(中野)

ANA社会科見学を2006年から2015年まで10年間、計37校(対象児童2633名)実施したが本年度を以て終了とする。ANA受け入れ体制の変更等により途中3回ほど打切りの危機があったが関係者の尽力で続けることができた。

(意見)ANA側にお礼挨拶に訪問する必要がある。→実施する。

ANA見学活動の記録を残し、教育委員会に提出する。→高梨、中野、中田中心に事実記録から開始。

新しい地域社会活動を立ち上げる必要がある。

④写真・作品展(坂口)

昨年11月実施の作品展は75点の出品があった。次年度の開催日程は5月1日に決定する。4月に撮影会を兼ねお花見を予定している。

6. News Letter16の反省(高橋)

新しい記事構成を行った。

(意見)「私の塾生時代」は一般会員に出稿依頼しやすく続けるべき。(中田)

編集を担当してみて、難しくないのではどなたでも編集に参加して欲しい。(大内)

7. 小平三田会準備会(吉川)

準備会の進捗状況を説明。(規則、役員構成はほぼまとまった)

3月19日設立総会・祝賀会を開催する。(ルネ小平)

祝賀会には発足の立会いを兼ね西東京三田会役員会の参加を得たい。(当三田会サークル活動の紹介も予定している)

8. 次回役員会の予定

未定

9. その他

1月23日東村山新年会出席予定者(高橋、宮本)

1月30日東久留米三田会出席予定者(坂口、渡辺(康))

慶應義塾真田幸俊教授執筆の記事紹介(坂口)

17日18時30分テレビ東京放映「モヤモヤさまぁーず」に自工房が取材を受けた。(吉川)

西東京市民祭りに西東京三田会テントをにおいてはどうか(早稲田、中央、法政あり)(渡辺)

以上 記録:宮本